

5 学校保健活動の充実

（１） 児童生徒の健康保持増進

学校保健安全法に基づき、各種健康診断等を実施することにより、児童生徒の健康状態を把握し、保護者と連携を深めながら早期治療の指示を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活を送れるよう努めている。

児童、生徒の各種健康診断

- ・ 児童、生徒の定期健康診断
- ・ 児童、生徒の尿検査
- ・ 就学時健康診断
- ・ 児童、生徒の心臓検診
- ・ 生徒の貧血検査

（２） 学校職員の健康保持増進

各種健康診断を実施することにより、学校職員の健康状態を把握し、心身ともに健康な状態を保持増進するよう努めている。

学校職員の各種健康診断

- ・ 定期健康診断（正規採用職員 40 歳以上の者は特定健康診査含む）
- ・ B 型・C 型肝炎抗体検査
- ・ ストレスチェック
- ・ 面接指導

（３） 学校環境衛生の管理

学校環境衛生基準に基づき、学校内の各種環境検査を実施することにより、児童生徒が安全な学校生活を送れるよう努めている。

各種環境検査

- ・ 飲料水検査
- ・ 給食室衛生検査
- ・ 空気検査
- ・ 簡易専用水道管理検査
- ・ ダニアレルギー検査
- ・ 黒板検査
- ・ プール水質検査
- ・ 照度検査
- ・ 紛じん検査

〔健康診断の風景〕



6 学校安全活動の充実

（１） 安全教育の充実

児童生徒が自他の生命を尊重し、生涯にわたって安全な生活を営むとともに、他者の安全にも進んで協力することができる態度や能力を身につけることを目指す。そのため、予測される危険に対して的確に判断し、適切に行動できる実践的な資質や能力を養う各種啓発活動を行っている。

（２） 交通安全指導の徹底

交通事故を未然に防ぐために、発達段階に即して、交通安全指導を関係機関と連携し進めている。また、通学路の点検、安全マップの作成、登下校の安全確保に努めている。



〔登下校の見守り活動〕

（３） 学校防犯体制の整備

学校の安全・安心を確保するため、保護者や地域住民と協力して学校防犯体制を整備している。地域防犯マップの作成、登下校の見守り活動、子ども110番の家との連携、防犯ブザーの配布など、児童生徒を対象とした犯罪を未然に防ぐことに努めている。

（４） 学校安全パトロール事業の推進

平成19年度から、市内11の全中学校区に学校安全パトロールカーを配備し、平成29年8月に車両を更新した。登下校を中心に、学校区内の小・中学校、保護者、地域が一体となって、児童生徒の安全を確保するパトロールを実施している。

学校安全パトロールカー運行実績

	回数(回)	距離(km)	時 間
令和4年度	1,458 (11.0)	22,663 (15.5)	1,663 (1 時間)
令和5年度	1,759 (13.3)	22,742 (13.1)	1,935 (1.1 時間)
令和6年度	1,298 (9.8)	16,497 (12.7)	1,265 (1 時間)
合 計	4,515	61,902	4,863

※表中()内の回数は1台1月の平均、距離と時間は1回平均。

（５） 防災教育の推進

災害時に適切な行動が取れるように、避難訓練を中心とした防災指導を徹底している。また、災害時に学校が組織的に機能できる体制を整備するよう、上尾市学校安全マニュアル（防災編）に基づき、大地震発生時の対応の訓練に取り組んでいる。

〔避難訓練〕



（６） 安全管理体制の強化

小・中学校全34校（分校を含む）に自動体外式除細動器（AED）を各2台設置し、安全管理体制の強化を図っている。全教職員を対象にAEDの使用法も含めた救急救命研修を実施し、教職員の資質向上に努めている。また、校内指導者の養成にも取り組んでいる。さらに学校安全計画を作成し、施設等の安全点検を毎月実施するなど、安全な学校環境づくりにも組織的に取り組んでいる。

（７） 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度及び児童生徒賠償責任保険

市では独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入しており、市立の小学校・中学校に在籍する児童・生徒が学校管理下において負傷等を負った場合、災害共済給付として医療費等を支給している。

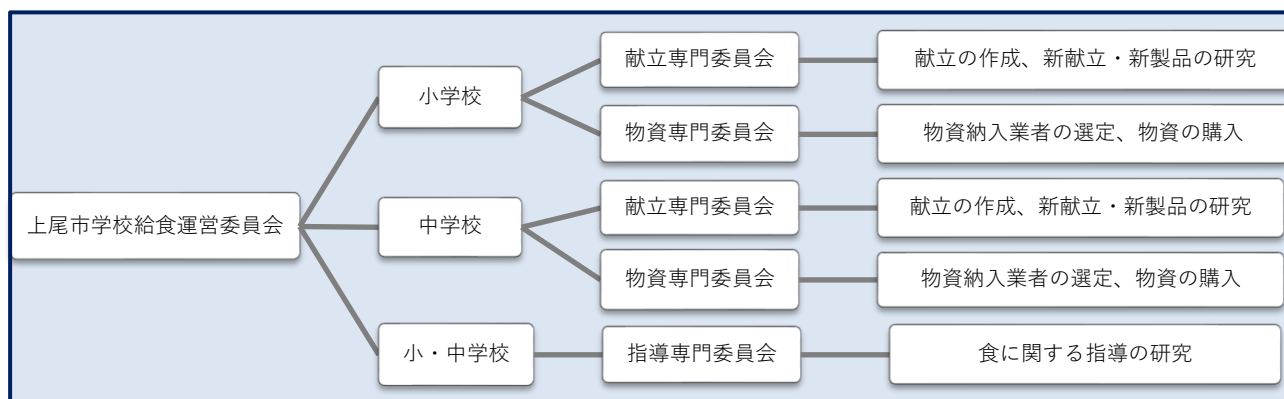
また、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を補完するものとして、全国市長会学校災害賠償補償保険に加入している。これは学校管理下において、市が所有する学校施設の瑕疵、市の行う学校教育業務遂行上の過失に起因して、小中学校の児童生徒が他の児童生徒あるいは第三者の身体を害したり又はその財物を破損したりした場合に保険金が支払われる。

7 学校における食育の充実

学校給食は、かつて食料不足の時代には、栄養補給を目的として提供されていた。自由に食品を選択できる現在では、朝食欠食や偏食等による栄養価の偏りがみられ、肥満・痩身傾向など、児童生徒の健康にかかわる様々な問題が生じており、児童生徒が食に関する正しい知識と食習慣を身に付けることが重要となっている。さらに、食文化の継承や地域の特性を理解できるよう、地場産品を取り入れつつ積極的に食育に取り組んでいくことも重要である。

(1) 学校給食の運営組織

小学校と中学校の学校給食の適正かつ効果的な運営と資質の向上を図ることを目的として「上尾市学校給食運営委員会」を構成する。



(2) 小学校給食

① 実施状況（令和7年5月1日現在）

学校名	調理方式	開始年月	給食数 (児童数)	給食関係従事者			
				栄養職員	調理員		
上尾小学校	自校方式	昭和 31.9	529 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔2〕	(1) 人
中央小学校	自校方式	昭和 37.2	608 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
大谷小学校	自校方式	昭和 37.2	575 食	1 人 (栄養職員)	2	〔3〕	人
平方小学校	自校方式	昭和 38.5	241 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
大石小学校	自校方式	昭和 35.1	844 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔5〕	(1) 人
原市小学校	自校方式	昭和 37.12	531 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔2〕	(1) 人
上平小学校	自校方式	昭和 38.1	460 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	(1) 人
富士見小学校	自校方式	昭和 39.6	539 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
尾山台小学校	自校方式	昭和 42.4	149 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
東小学校	自校方式	昭和 44.4	748 食	1 人 (栄養教諭)	3	〔4〕	人
大石南小学校	自校方式	昭和 47.4	235 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
平方東小学校	自校方式	昭和 49.4	387 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	(1) 人
原市南小学校	自校方式	昭和 49.4	473 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	(1) 人
鴨川小学校	自校方式	昭和 49.4	436 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	人
芝川小学校	自校方式	昭和 50.6	567 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
瓦葺小学校	自校方式	昭和 50.4	436 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	(1) 人
今泉小学校	自校方式	昭和 51.4	618 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
西小学校	自校方式	昭和 51.4	544 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	(1) 人
東町小学校	自校方式	昭和 52.4	769 食	1 人 (栄養職員)	2	〔4〕	(1) 人
平方北小学校	自校方式	昭和 52.4	112 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
大石北小学校	自校方式	昭和 54.4	673 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔4〕	人
上平北小学校	自校方式	昭和 54.4	229 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
合 計			10,703 食	22 人	45	〔51〕	(9) 人

※「調理員」は再任用職員を含む。「調理員」の〔 〕は学校給食調理業務員数、() は給食調理補佐員数

○実施回数 184 回 ○月額給食費 4,390 円 ○1 食単価 270 円

② 給食の内容

全校で統一献立を実施している。献立の作成は学校の栄養教諭・栄養職員が行ない、献立専門委員会で審議検討する。

主 食

米飯…月に平均 11 回実施している。そのうち自校炊飯が月 2 回～3 回、残りは委託炊飯である。自校炊飯では、混ぜごはん・ピラフ・炊き込みごはん等を実施している。委託炊飯では白飯が主となるが、ドライカレーやわかめご飯等が人気である。

パン…食パン・コッペパン・子供パン・バターロールパン・はちみつパンなどを提供している。特にコッペパンを使用して各小学校で作る揚げパンは人気がある。

めん…月に平均 2 回実施している。めんを主食とする主な献立には、みそラーメン、田舎うどん等がある。

牛 乳

毎日の飲用のほかに、料理にも牛乳・乳製品の使用を心掛けている。

お か ず

材料の購入は、一部共同購入とし、物資専門委員会において品質、安全性、価格等を考慮し選定する。

献立には旬の食材を取り入れ、加工品の使用を抑えて、きめの細かい心のこもった調理を行っている。手作りのコロケ・メンチカツ・グラタン・カレー・かきあげ等は、児童にも大変好評である。

児童 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準

(令和 2 年度改定)

区 分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	マグネシウム (mg)
栄養量	650	19～36	350	3.0	50

区 分	ビタミン A (μ gRAE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
栄養量	200	0.4	0.4	20

区 分	食 塩 (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	2.0 未満	4.5 以上	学校給食による 摂取エネルギー全体の 20%～30%

【給食の写真】



（３） 中学校給食

生徒の栄養改善や健康の増進を図るとともに望ましい食習慣を育成するため、以下の点に留意しながら栄養バランスのとれた豊かな給食の提供に努めている。

① 栄養のバランスへの配慮

学校給食摂取基準及び食品構成表に基づき、栄養バランスのとれた魅力的な献立を作成する。

② 豊かで多様な献立の推進

地域における食生活の特性や教育的意義も高い地場産物を積極的に導入するとともに、伝統的な食文化の継承と醸成につながる四季折々の行事食、郷土料理などを取り入れ、豊かで多様な献立を作成する。

③ 生きた教材としての献立の工夫

学校給食は、教育の一環としての役割を果たし、生徒が望ましい食習慣や人間関係を身に付けるための生きた教材として活用する必要がある。そのため、献立の内容を学校における食育指導計画や指導内容と関連させ、教科指導をはじめ特別活動、学校行事などと一体となった取り組みができるよう配慮する。

④ 米飯給食の推進

学校給食への米飯の導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付ける見地から教育上有意義と考えられている。そのため、米飯を中心とした日本型食生活や食文化を伝承するよい機会と捉え、米飯給食を積極的に取り入れる。

⑤ 牛乳の積極的飲用の推進

「パンまたは米飯、ミルク、おかず」の 3 点がそろった給食が完全給食であり、牛乳の飲用は完全給食の大切な要件である。したがって、良質なたんぱく質と不足しがちなカルシウムやビタミン B2 などを含む牛乳は、成長期にある中学生にとって重要な食品であることから、積極的な飲用の推進に努める。

実施状況（令和 7 年 7 月 1 日現在）

中学校給食は、共同調理場（セントラルキッチン）及び自校調理場（サテライトキッチン）方式（上尾方式）により、平成 5 年 1 月 18 日から開始された。この方式は、センター方式と自校方式の機能を効果的に組み合わせた全国的にも珍しいもので、共同調理場施設のほかに各中学校にも小規模自校調理場施設が設置されている。

ア 対象校と給食数

中学校 11 校、約 5,700 食（教職員等を含む）

イ 実施回数と給食費

年間実施予定回数 179 回、月額 5,310 円

年額 58,410 円 1 食平均単価 310 円

ウ 調理施設概要

a 共同調理場（セントラルキッチン）

- ・ 名 称 上尾市立中学校給食共同調理場
- ・ 所 在 地 上尾市大字上尾村 476 番地 1
- ・ 電話番号 048-777-1552
- ・ 竣工年月 平成 4 年 12 月
- ・ 敷地面積 4,512 m²
- ・ 延床面積 2,306 m²
(1 階 1,853 m²、2 階 433 m²、塔屋 20 m²)
- ・ 主な施設 検収室、食品庫、下処理コーナー、調理コーナー、炊飯室、食品加工室、揚物・焼物室、洗浄室、プラットホーム、機械室、残滓回収室、準備室、休憩室、運転手控室、洗濯乾燥室、調理研修室、見学者通路、事務室等
- ・ 床 ドライシステム

b 各中学校自校調理場（サテライトキッチン）

- ・ 名 称 上尾市立中学校給食自校調理場
- ・ 所 在 地 各中学校に同じ
- ・ 電話番号 各中学校に同じ
- ・ 敷地面積 各中学校用地の一部（既設受入施設を増改築 9 校、新設 2 校）
- ・ 延床面積 11 校平均 160 m²（配膳室、休憩室含む）
- ・ 床 ドライシステム

エ 調理業務の形態

民間業者による委託方式を採用。委託内容は、共同調理場及び自校調理場における調理、配缶、配送（配送車を含む）、配膳、洗浄、保管、施設設備日常清掃等の業務、ボイラー・圧力容器管理業務とその他の関連業務である。

オ 実施内容

献立内容により異なるが、共同調理場では炊飯、主菜となる揚げ物、焼き物、煮物等の調理を行っている。

また、各中学校の自校調理場では副菜となる汁物類、サラダ類、和え物、果物類、デザート類等を調理し、配送される調理品と合わせて、各クラス用配膳車（配膳台兼用）に仕分けをし、各校舎各階に設置されている配膳室まで運搬している。

a 食器と盆

強化磁器食器 4 点(大皿 1、小皿 1、飯碗 1、汁碗 1)を使用し、献立によって 3 点まで使い分けをし、盆は強化プラスチック（FRP）製を使用している。

b 配送と回収

食器類、食缶類、コンテナ等は、共同調理場で回収後一括洗浄と保管を行い、自校調理場で使用する食缶、フライケース等はそれぞれの自校調理場で洗浄と保管を行っている。

給食の内容

献立は、全校同一で東西で実施日が異なる二部制で実施している。共同調理場の栄養士が献立案を作成し、委託業者との打合わせを経て献立専門委員会にてさらに審議決定し、実施している。また、学校給食は健康の増進、体位の向上、正しい食習慣を身に付け、好ましい人間関係づくり等を図ることにあるため「家庭の食事」の規範の一助になるよう研さんして取り組んでいる。

主 食

米飯…月に平均 9.5 回実施している。そのうち共同調理場の炊飯が東西で月 8～9 回ずつ、残りは委託炊飯である。月 1 回程度、炊き込みごはんやピラフなどの「変わりご飯」を実施している。

パン…月に平均 6.5 回実施している。厚切り食パン・子供パンスライス以外にも各種の加工パンを用いて給食に変化をつけている。

めん…月に平均 1 回実施している。しょうゆラーメン、肉うどんなど。

牛乳・乳製品

カルシウムの確保のため、毎日の飲用のほかに、グラタン、シチュー、ミルクゼリーなどに使用している。

お か ず

肉や魚を主とした主菜一品のほか、副菜を 2～3 品付けることを基本としている。また、物資選定にあたっては、物資専門委員会を通じて、安全性を含めてよい食品を適正な価格で入手することを目指している。さらに、加工品や半加工品を極力使わず、素材を生かし、大規模な集団給食に対しても手づくりが取り入れられるよう委託業者の調理担当者とも綿密な連絡を取りながら工夫する努力を続けている。

学校給食摂取基準

学校給食における栄養所要量の基準は、厚生労働省が定める日本人の食事摂取基準を参考とし、児童生徒の健康の保持増進を図るのに望ましい栄養量を文部科学省が算出したものである。

生徒 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準

(令和 2 年度改定)

区 分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	マグネシウム (mg)
栄養量	830	27～42	450	4.5	120

区 分	ビタミン A (μ gRAE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
栄養量	300	0.5	0.6	35

区 分	食塩 (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	2.5 未満	7 以上	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%



共同調理場 セントラルキッチン

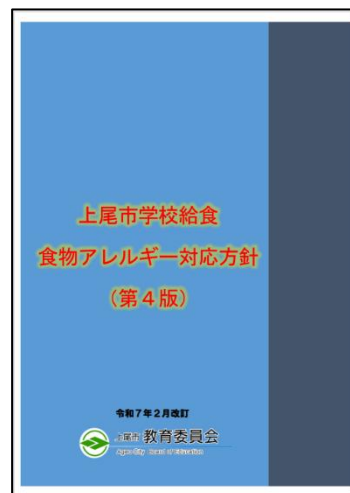


給食の写真

（４）上尾市学校給食食物アレルギー対応方針

学校における食の安全を図るため、平成 31 年 3 月に上尾市学校給食食物アレルギー対応方針を策定し、平成 31 年度から運用している。第 4 版では、市としての統一的で具体的な取組手順を再確認し、全ての学校において、児童生徒が安心・安全な学校生活を送れるよう体制整備を進めている。各学校では食物アレルギーを有する児童生徒を把握し、保護者が提出した学校生活管理指導表を基に保護者面談を行い、給食のみならず食材・食物を扱う様々な活動等について、組織的に取り組んでいる。

給食については、安全性確保のため、「原因食物の完全除去対応（提供するか、しないか）」を原則とする。



8 教育費支援の充実

（１） 入学準備金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校（高等課程及び専門課程）に進学の意欲を有する者で経済的な理由により修学が困難なものの保護者に対して、入学に要する入学金その他の費用について、無利子で貸付けを行っている。

※返還は 6 ヶ月据置き、20 万円・50 万円は四半期ごとの 17 回割賦、30 万円は四半期ごとの 13 回割賦、無利子。（令和 6 年度実績）

区 分	種別	貸付額	貸付人員	貸付金額
高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校（高等課程）	公立	200,000 円	0 人	0 円
	私立	300,000 円	2 人	600,000 円
短期大学、大学、専修学校（専門課程）	公立	300,000 円	0 人	0 円
	私立	500,000 円	2 人	1,000,000 円

（２） 奨学金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校（高等課程及び専門課程）に在学する者で、学資の支出が困難な生徒や学生に対して、奨学金を無利子で貸し付けている。

※返還は卒業後 6 カ月据置き、四半期ごとの 20 回割賦、無利子。（令和 6 年度実績）

区 分	貸付額と貸付期間	貸付人員	貸付金額
高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校（高等課程）	月額 10,000 円 （正規の修業期間内）	0 人	0 円
短期大学、大学、専修学校（専門課程）	月額 20,000 円 （正規の修業期間内）	0 人	0 円

（３）奨学金利子支援補助金（令和７年度新規事業）

趣旨

大学等の修学中に借り受けた奨学金のうち、前年度に償還した額の利子分に対して、年間３万円を上限として補助金を交付します。

対象者

次の４つの条件を満たす人（あらかじめ申請が必要です）

- ・申請時点で、上尾市に住んでいること。
- ・奨学金の貸与を受けて大学・短期大学・大学院・高等専門学校・専修学校（専門課程）・高等学校を修了していること。
- ・申請時に、上尾市の市税及び国民健康保険税を滞納していないこと。
- ・申請年度の前年度の４月１日から申請年の３月３１日までの間に奨学金を返還していること。

（４）就学援助費

趣旨

経済的理由により、就学が困難と認められる学齢児童生徒又は、就学予定の児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、就学に必要な経費の一部を支給します。

対象者

次の２つの条件を満たす人（あらかじめ申請が必要です）

- ・上尾市に住んでいて、公立の小学校又は中学校に就学又は、就学予定の児童生徒の保護者
- ・上尾市教育委員会が、生活保護法に規定する要保護者に準ずる程度に生活が困窮していると認めた人

支給対象費目

学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費（※）、オンライン学習通信費

※ 学校給食費は全額が支給対象です。

（５）特別支援教育就学奨励費

趣旨

特別支援学級等に在籍する学齢児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力に応じ就学に必要な経費の一部を支給します。

対象者

- ・市内小・中学校の特別支援学級、または、通級指導教室に通級する児童生徒の保護者
- ・市内小・中学校の通常学級に在籍し、一定の障害に該当する児童生徒の保護者

支給対象費目

学用品・通学用品購入費、校外活動等参加費、新入学児童生徒学用品・通学用品購入費、修学旅行費、学校給食費、通学費、交流学习交通費、職場実習交通費、オンライン学習通信費

※ 所得によっては支給されない費目があります。

※ 通級指導教室に通う児童生徒の保護者には、その通学費のみ支給します。



9 学校施設の整備

(1) 学校施設状況 (令和7年5月1日現在) ※東小学校の普通教室保有数のみ、向原分教室の教室数を含む。

施設事項 学校名	普通 教室 保有数	特別 教室 保有数	給食室 ㎡	プール ㎡	校舎等保有面積				
					格技場 ㎡	校 舎			
						木造 ㎡	鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡
上尾小学校	22	13	244	375			4,564	118	4,682
中央小学校	22	20	248	375		25	6,552	66	6,643
大谷小学校	22	10	316	400		20	4,614	277	4,911
平方小学校	12	23	394	375		17	5,149	77	5,243
大石小学校	30	15	291	375		40	5,958	142	6,140
原市小学校	21	16	306	375		23	6,829	100	6,952
上平小学校	19	14	314	375		17	5,533	152	5,702
富士見小学校	20	15	502	400			7,575	886	8,461
尾山台小学校	8	10	178	375		19	3,918	13	3,950
東小学校	27	10	299	375			4,906	111	5,017
大石南小学校	12	16	295	375			5,755	83	5,838
平方東小学校	15	14	167	375			5,858	79	5,937
原市南小学校	20	10	264	375			4,340	92	4,432
鴨川小学校	16	12	252	375			4,181	87	4,268
芝川小学校	20	19	265	375			6,612	90	6,702
瓦葺小学校	18	10	292	375			4,762	96	4,858
今泉小学校	23	10	295	375			5,089	88	5,177
西小学校	20	17	306	375		7	5,824	86	5,917
東町小学校	27	7	325	375			4,878	472	5,350
平方北小学校	8	20	286	375			6,057	67	6,124
大石北小学校	25	16	321	395			5,542	494	6,036
上平北小学校	12	13	325	395			3,635	94	3,729
小 学 校 計	419	310	6,485	8,340	0	168	118,131	3,770	122,069
上尾中学校	21	19	176	400	965	66	8,459	81	8,606
太平中学校	11	15	167	400	432	19	6,408	101	6,528
大石中学校	25	14	143	400	468		5,576	1,082	6,658
原市中学校	19	15	143	325	422		5,533	597	6,130
上平中学校	14	16	143	350	436		6,642	250	6,892
西中学校	17	14	175	400	459		4,853	353	5,206
東中学校	19	20	158	350	629		6,559	360	6,919
東中学校向原分校	6	8		415			2,148	79	2,227
大石南中学校	8	22	146	400	459		7,749	89	7,838
瓦葺中学校	12	14	84	400	459		3,877	470	4,347
南中学校	14	12	200	400	552		5,013	89	5,102
大谷中学校	12	12	166	325	478		4,837		4,837
中 学 校 計	178	181	1,701	4,565	5,759	85	67,654	3,551	71,290
総 合 計	597	491	8,186	12,905	5,759	253	185,785	7,321	193,359

校舎等保有面積			用地保有面積				設置年度	施設事項
屋体・講堂			用 地					
鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡	建物敷地 ㎡	屋外運動場 ㎡	その他 ㎡	計 ㎡		
788		788	11,861	7160		19,021	明 6	上尾小学校
524		524	6,149	11,455		17,604	昭 29	中央小学校
701		701	11,033	7,160		18,193	明 22	大谷小学校
563		563	4,797	18,208		23,005	明 5	平方小学校
687	17	704	12,062	12,656		24,718	明 19	大石小学校
778		778	3,779	11,329		15,108	明 6	原市小学校
687		687	6,886	9,795		16,681	明 6	上平小学校
1,369		1,369	10,584	15,418		26,002	昭 38	富士見小学校
672		672	5,410	15,615		21,025	昭 42	尾山台小学校
687		687	7,669	15,338		23,007	昭 44	東小学校
718		718	13,204	12,890		26,094	昭 47	大石南小学校
741		741	10,233	7,369		17,602	昭 49	平方東小学校
792		792	12,173	12,925		25,098	昭 49	原市南小学校
674		674	10,018	8,436		18,454	昭 49	鴨川小学校
729		729	11,460	8,995		20,455	昭 50	芝川小学校
859		859	11,903	10,040		21,943	昭 50	瓦葺小学校
687		687	9,905	11,531		21,436	昭 51	今泉小学校
712		712	8,949	9,162		18,111	昭 51	西小学校
677		677	10,437	10,699		21,136	昭 52	東町小学校
665		665	11,717	8,701	376	20,794	昭 52	平方北小学校
680		680	10,559	10,992		21,551	昭 54	大石北小学校
545		545	8,413	14,192		22,605	昭 54	上平北小学校
15,935	17	15,952	209,201	250,066	376	459,643		小 学 校
1,038		1,038	12,965	14,451		27,416	昭 22	上尾中学校
762		762	12,574	14,234		26,808	昭 22	太平中学校
770		770	12,081	12,993		25,074	昭 22	大石中学校
770		770	11,470	15,077		26,547	昭 22	原市中学校
762		762	9,632	21,701		31,333	昭 22	上平中学校
770		770	7,578	15,155		22,733	昭 46	西中学校
812		812	11,257	19,760		31,017	昭 51	東中学校
800		800	7,998	8,150		16,148	平 14	東中学校向原分校
788		788	14,750	13,124	900	28,774	昭 52	大石南中学校
789		789	12,614	10,847		23,461	昭 52	瓦葺中学校
840		840	10,721	16,928		27,649	昭 54	南中学校
1,060		1,060	9,880	13,120		23,000	昭 60	大谷中学校
9,961	0	9,961	133,520	175,540	900	309,960		中 学 校 計
25,896	17	25,913	342,721	425,606	1,276	769,603		総 合 計

(2) 小中学校の棟ごとの耐震性能の状況 (令和7年5月現在)

□小学校

番号	学校名	棟名称	校舎名称	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	診断	Is値	優先度 調査	耐震 性能	改修 年度
1	上尾小学校	1 普通・特別教室棟	北校舎	昭和43	RC	3	1,632			改修済	○	平成19
		2 普通・特別教室棟	南校舎	昭和46・48	RC	3	2,186			改修済	○	平成19
		3 管理棟	管理棟	昭和52	RC	1	746	2次	1.07		○	
		4 給食室棟	給食室	昭和48	RC	1	252			改修済	○	平成18
		5 屋内運動場棟		昭和45	RC	1	788			改修済	○	平成25
2	中央小学校	6 管理・普通教室棟	南校舎(西)	平成25	RC	4	4,396			新耐震建築物	○	
		7 普通教室・特別教室棟	北校舎	昭和41	RC	3	1,141			改修済	○	平成23
		8 管理・普通教室棟	南校舎(東)	昭和47	RC	3	1,057			改修済	○	平成25
		9 給食室棟	給食室	昭和59	RC	1	248			新耐震建築物	○	
		10 屋内運動場棟		昭和49	RC	1	524	1次	0.93		○	
3	大谷小学校	11 普通・特別教室棟	中校舎	昭和47	RC	3	1,748			改修済	○	平成24
		12 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和53・55	RC	3	3,182			改修済	○	平成22
		13 普通教室棟	東校舎	平成14	S	1	213			新耐震建築物	○	
		14 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	701	1次	0.81		○	
4	平方小学校	15 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,149			改修済	○	平成20
		16 普通・特別教室	北校舎	昭和52	RC	3	2,202			改修済	○	平成20
		17 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	563	1次	0.82		○	
5	大石小学校	18 管理・特別・普通教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,154			改修済	○	平成20
		19 管理・普通教室棟	北校舎	昭和46	RC	3	2,804			改修済	○	平成20
		20 給食室棟	給食室	平成11	RC	1	291			新耐震建築物	○	
		21 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687	2次	0.86		○	
6	原市小学校	22 普通・特別教室棟	南校舎	昭和47	RC	3	2,404			改修済	○	平成20
		23 普通・特別教室棟	北校舎	昭和46	RC	3	2,585			改修済	○	平成20
		24 給食室棟	給食室	昭和51	RC	1	306	2次	1.08		○	
		25 管理・普通・屋内運動場棟	管理棟	昭和51	RC	3	2,735			改修済	○	平成20
7	上平小学校	26 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和54	RC	3	2,156			改修済	○	平成24
		27 普通・特別教室棟	北校舎	昭和40・43・47	RC	3	3,266			改修済	○	平成13
		28 給食室棟	給食室	昭和54	RC	1	425	1次	1.63		○	
		29 屋内運動場棟		昭和50	RC	1	687			改修済	○	平成24
		30 管理・普通・特別教室	南校舎	平成23	RC	2	3,251			新耐震建築物	○	
8	富士見小学校	31 普通・特別教室棟	北校舎	平成23	RC	4	4,960			新耐震建築物	○	
		32 特別教室棟	図書・メディア棟	平成23	S	2	752			新耐震建築物	○	
		33 屋内運動場棟	体育館・プール棟	平成23	SRC	4	1,443			新耐震建築物	○	
		34 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和41	RC	3	2,822			改修済	○	平成15
9	尾山台小学校	35 普通・特別教室棟	南校舎	昭和44	RC	3	1,204			改修済	○	平成19
		36 屋内運動場棟		昭和49	RC	1	672	1次	0.90		○	
		37 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,659			改修済	○	平成23
10	東小学校	38 普通教室棟	北校舎	昭和49	RC	3	1,381			改修済	○	平成23
		39 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687			改修済	○	平成24
		40 普通・特別教室棟	南校舎	昭和48	RC	4	3,532			改修済	○	平成21
11	大石南小学校	41 普通教室棟	北校舎	昭和48	RC	3	1,364			改修済	○	平成21
		42 管理・特別・屋内運動場棟		昭和48	RC	3	2,115			改修済	○	平成23
		43 管理・普通教室棟	南校舎(東)	昭和49	RC	3	2,207			改修済	○	平成10
12	平方東小学校	44 特別・屋内運動場棟	南校舎(西)	昭和49	RC	2	1,482			改修済	○	平成10
		45 普通教室棟	北校舎(東)	昭和50	RC	4	1,013			改修済	○	平成11
		46 普通教室棟	北校舎(西)	昭和49	RC	4	2,064			改修済	○	平成11
		47 管理・屋内運動場棟		昭和49	RC	3	1,701			改修済	○	平成14
13	原市南小学校	48 普通・特別教室棟	校舎棟	昭和49	RC	4	3,695			改修済	○	平成14
		49 普通・特別教室棟	南校舎	昭和49	RC	4	3,240			改修済	○	平成18
14	鴨川小学校	50 管理・屋内運動場棟		昭和49	RC	2	1,287			改修済	○	平成18
		51 普通教室棟	北校舎	昭和59	RC	2	580			新耐震建築物	○	
		52 普通教室棟	A棟	昭和50	RC	4	1,463			改修済	○	平成16
15	芝川小学校	53 普通教室棟	B棟	昭和50	RC	4	2,050			改修済	○	平成16
		54 管理・特別教室棟	C棟	昭和50	RC	3	1,128			改修済	○	平成17
		55 普通教室棟	D棟	昭和50	RC	4	1,483			改修済	○	平成17
		56 特別・屋内運動場棟		昭和50	RC	2	1,415			改修済	○	平成18
16	瓦葺小学校	57 普通・特別教室棟	校舎棟	昭和50	RC	4	4,108			改修済	○	平成21
		58 管理・屋内運動場棟		昭和50	RC	2	1,805			改修済	○	平成23
17	今泉小学校	59 普通・特別教室棟	教室棟	昭和50	RC	4	3,275			改修済	○	平成20
		60 管理・特別教室棟	管理棟	昭和50	RC	3	2,268			改修済	○	平成20
		61 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687	2次	0.88		○	
18	西小学校	62 普通・特別教室棟	南校舎	昭和50	RC	4	3,405			改修済	○	平成22
		63 普通・特別教室棟	管理棟	昭和50	RC	4	2,532			改修済	○	平成23
		64 屋内運動場棟		昭和50	RC	1	905			改修済	○	平成24
19	東町小学校	65 管理・普通・特別教室棟	西校舎	昭和51・55	RC	4	2,257			改修済	○	平成21
		66 管理・普通・特別教室棟	東校舎	昭和51	RC	4	2,527			改修済	○	平成23
		67 普通教室棟	南校舎	平成12	S	1	377			新耐震建築物	○	
		68 給食室棟	給食室	昭和51	RC	1	325	1次	1.43		○	
		69 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	677	1次	0.80		○	
20	平方北小学校	70 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和51	RC	3	2,797			改修済	○	平成22
		71 普通教室棟	北校舎	昭和51	RC	4	3,546			改修済	○	平成24
		72 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	665	1次	1.02		○	
21	大石北小学校	73 管理・普通教室棟	管理棟	昭和53	RC	4	3,373			改修済	○	平成21
		74 特別教室棟	特別教室棟	昭和53	RC	2	676	2次	1.22		○	
		75 普通・特別教室棟	西校舎	平成10	RC	4	1,493			新耐震建築物	○	
		76 普通教室棟	東校舎	平成10	S	1	373			新耐震建築物	○	
		77 給食室棟	給食室	昭和53	RC	1	321	1次	1.40		○	
		78 屋内運動場棟		昭和53	RC	2	680	1次	0.84		○	
22	上平北小学校	79 管理・普通・特別教室棟	校舎棟	昭和53	RC	4	3,567			改修済	○	平成22
		80 給食室棟	給食室	昭和53	RC	1	325	2次	1.22		○	
		81 屋内運動場棟		昭和53	RC	1	537	1次	0.92		○	

□中学校

番号	学校名	棟名称	校舎名称	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	診断	Is値	優先度 調査	耐震 性能	改修 年度
1	上尾中学校	1 普通教室棟	南校舎	平成27	RC	3	5,276	新耐震建築物			○	
		2 普通教室棟	北校舎(西)	昭和41	RC	3	1,845	改修済			○	平成21
		3 特別教室棟	北校舎(東)	昭和56	RC	2	1,338	新耐震建築物			○	
		4 屋内運動場棟		平成27	S	1	1,038	新耐震建築物			○	
		5 プール・格技場棟	プール・格技場棟	平成26	RC	2	1,141	新耐震建築物			○	
2	太平中学校	6 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44	RC	3	2,132	改修済			○	平成19
		7 普通・特別教室棟	北校舎	昭和49・52	RC	4	2,646	改修済			○	平成19
		8 普通教室棟	西校舎	昭和56	RC	4	1,426	新耐震建築物			○	
		9 屋内運動場棟		昭和45	RC	1	762	改修済			○	平成25
		10 渡り廊下棟	渡り廊下	昭和50・平成4	RC	1	231	2次	1.09		○	
3	大石中学校	11 格技場棟	格技場	昭和63	S	1	432	新耐震建築物			○	
		12 管理・普通・特別教室棟	中央校舎(東)	昭和43	RC	4	3,112	改修済			○	平成11
		13 普通教室棟	中央校舎(西)	昭和48	RC	4	1,115	改修済			○	平成13
		14 特別教室棟	北校舎	昭和56	RC	2	1,208	新耐震建築物			○	
		15 普通教室棟	南校舎	平成10	S	2	948	新耐震建築物			○	
		16 屋内運動場棟		昭和46	RC	1	770	改修済			○	平成25
		17 教官室兼倉庫		昭和63	S	2	35	新耐震建築物			○	
		18 部室棟	部室	平成3	S	2	141	新耐震建築物			○	
		19 給食室棟	給食室	平成4	RC	4	250	新耐震建築物			○	
		20 格技場棟	格技場	平成5	S	1	468	新耐震建築物			○	
4	原市中学校	21 特別・普通教室棟	A棟(東)	昭和41	RC	3	1,267	改修済			○	平成19
		22 特別教室棟	B棟	昭和48	RC	3	1,458	改修済			○	平成19
		23 特別教室棟	金工・木工室	昭和48	S	1	246	改修済			○	平成19
		24 管理・特別・普通教室棟	A棟(西)	昭和53	RC	3	2,913	改修済			○	平成19
		25 屋内運動場棟		昭和46	RC	1	770	2次	0.77		○	
		26 プール付風屋、管理室		昭和58	S	2	171	新耐震建築物			○	
		27 格技場棟	格技場	昭和63	S	1	422	新耐震建築物			○	
5	上平中学校	28 普通教室棟	北校舎(西)	昭和39	RC	2	687	改修済			○	平成20
		29 普通・特別教室棟	北校舎(東)	昭和47	RC	3	1,340	改修済			○	平成20
		30 管理・普通・特別教室棟	南校舎(東)	昭和52	RC	5	3,586	改修済			○	平成20
		31 普通教室棟	南校舎(西)	昭和55	RC	4	1,122	改修済			○	平成20
		32 屋内運動場棟		昭和43	RC	2	762	改修済			○	平成25
		33 管理棟(サブグラウンド)		昭和59	S	2	94	新耐震建築物			○	
		34 格技場棟	格技場	平成2	S	1	436	新耐震建築物			○	
6	西中学校	35 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和46	RC	4	2,884	改修済			○	平成12
			渡り廊下部分	昭和51	S	3	52	改修済			○	平成29
		36 普通教室棟	南校舎	昭和48・50	RC	3	1,961	3次	0.74		○	
		37 渡り廊下棟	渡り廊下	昭和49	RC	3	81	2次	0.76		○	平成15
		38 特別教室棟	金工・木工室	昭和46	S	1	243	改修済			○	平成24
		39 屋内運動場棟		昭和47	RC	1	762	改修済			○	平成25
		40 格技場棟	格技場	平成4	S	1	459	新耐震建築物			○	
7	東中学校	41 管理・普通教室棟	南校舎	昭和50	RC	4	3,667	改修済			○	平成22
		42 特別教室棟	東校舎	昭和50・55	RC	4	1,298	改修済			○	平成24
		43 特別教室棟	特別教室棟	昭和50	S	1	255	改修済			○	平成24
		44 普通教室棟	北校舎	昭和55	RC	4	1,689	改修済			○	平成24
		45 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	812	2次	1.04		○	
		46 格技場棟	格技場	平成3	S	2	629	新耐震建築物			○	
8	大石南中学校	47 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和51	RC	4	4,039	改修済			○	平成22
		48 特別教室棟	金工・木工室	昭和51	RC	4	1,199	改修済			○	平成22
		49 普通教室棟	南校舎(東)	昭和52	RC	4	1,145	改修済			○	平成23
		50 普通教室棟	南校舎(西)	昭和56	RC	4	1,473	新耐震建築物			○	
		51 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	788	改修済			○	平成25
		52 格技場棟	格技場	平成2	S	1	459	新耐震建築物			○	
9	瓦葺中学校	53 管理・特別・普通教室棟	校舎棟	昭和51	RC	4	3,961	改修済			○	平成21
		54 特別教室棟	木工・美術室	昭和51	S	1	255	改修済			○	平成24
		55 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	789	改修済			○	平成25
		56 格技場棟	格技場	平成2	S	1	459	新耐震建築物			○	
10	南中学校	57 管理・普通教室棟	校舎棟(中)	昭和53・56	RC	4	1,752	改修済			○	平成24
		58 普通・特別教室棟	校舎棟(東)	昭和53	RC	4	2,872	改修済			○	平成24
		59 普通教室棟	校舎棟(西)	昭和56	RC	4	487	改修済			○	平成24
		60 屋内運動場棟		昭和53	RC	2	840	改修済			○	平成25
		61 格技場棟	格技場	平成2	S	2	552	新耐震建築物			○	
11	大谷中学校	62 管理・普通教室棟	南校舎	昭和59	RC	3	2,991	新耐震建築物			○	
		63 特別教室棟	西校舎	昭和59	RC	4	1,717	新耐震建築物			○	
		64 屋内運動場棟		昭和59	RC	4	1,364	新耐震建築物			○	
		65 体育舎、倉庫、部室		昭和60	RC	2	247	新耐震建築物			○	
		66 格技場棟	格技場	平成3	S	1	478	新耐震建築物			○	

□耐震化率一覧表

	棟数	耐震性能 適合棟数	耐震化率
小学校	81	81	100.0%
中学校	66	66	100.0%
計	147	147	100.0%

(3) 令和 7 年度まで過去 10 年間の主な学校整備

年度	増改築・改修等の状況
28	芝川小（通級指導教室設置工事）
29	太平中（北校舎外壁改修工事） 西中（渡り廊下棟耐震補強工事）
30	原市小・大石北小（受水槽改修工事） 西中（南校舎外壁・屋上防水改修工事）
31	原市小（体育館屋上防水改修工事） 東中（武道場屋根防水改修工事・受水槽改修工事） 瓦葺中（受水槽改修工事） 上平中（武道場屋根防水改修工事） 大石中（体育館屋根防水改修工事）
2	上平小（南校舎屋上防水改修工事） 東町小（体育館屋根防水改修工事）
3	東小・西小（受水槽改修工事） 大谷小（北校舎外壁改修工事） 体育館空調設備設置工事（上尾小・大谷小・平方小・大石小・東小・芝川小・今泉小・大石北小・上平北小・上尾中・太平中・大石中・原市中・東中・瓦葺中・大谷中）
4	上尾小（管理棟屋上防水改修工事） 中学校特別支援学級設置工事（瓦葺中） 体育館空調設備設置工事（中央小・原市小・上平小・富士見小・尾山台小・大石南小・平方東小・原市南小・鴨川小・瓦葺小・西小・東町小・平方北小・上平中・西中・大石南中・南中）
5	中央小（体育館屋根防水改修工事） 大石小（北校舎屋上防水改修工事）
6	大谷小（北校舎屋上防水改修工事） 小・中学校給食配膳室エアコン設置工事
7	中学校特別教室空調設備設置工事（上尾中、瓦葺中、大石南中、南中、原市中、東中） 小・中学校 LED 照明賃貸による照明整備（上尾小、平方東小は除く）